



2024年4月1日 理事会
 生活クラブ生活協同組合
 〒524-0102 守山市水保町 1172 番地 1
 077-584-2022 組合員数 3,406名



▽▽▽▽▽ 春の仲間作りキャンペーンスタートです



就学、進級、進学、引っ越しなど、みなさんはどんな新生活が始まりますか？

4月は、二十四節気の“清明” 七十二候の第十三候 玄鳥至（つばめいたる）

新しい生活に慣れるまで何か気忙しい時期ではありますが、四季のある私たちの暮らし大事にしたいですね。気候変動を如実に感じるこの冬の寒暖差、暖冬で電気代を心配する声はあまり聞こえてきませんが、この気候危機を止めるのは私たちです。暮らし方、生き方を考える春にしたいものです。

昨年度の仲間作りは目標 3,600 名でしたが、遠く及ばずでした。

お友達やご近所さんへ、「生活クラブ美味しいよ♥」を伝えよう

どんなきっかけで生活クラブを始めましたか？

滋賀に生活クラブが設立してまだ 15 年、まだまだ生活クラブを知らない人はたくさんいます。

生活クラブの好きなところをみんなで伝えよう★ 2024 年度は目標 3,600 名を達成しよう!!



でも、生活クラブを一言で説明するのが難しい・・・

「取り扱わないものがある生協」です。例えば、合成洗剤、遺伝子組み換え食品（GM）、防災用飲料以外のペットボトル、などなど。

農薬を使わない野菜やお米を食べることは、農地を守り、国内自給率アップできる！

繰り返し使える Rびんがある。卵のモールドパックを繰り返し使う。ゴミが減らせる！

1週間前注文で生産者が作る量がわかり、ほぼ食品ロスが発生しない。

野菜、果物は「よやくる」（登録）することで、食べる約束。生産者も安心して作ることができる
 買い物に行く時間を減らせる。お米、飲料水など重たいものは特に便利♥ ガソリン代減らせる

→ **CO2 削減** 生活クラブでんきに切り替えると再生可能エネルギーが使えるよ！

私たちの暮らしから、社会を変えることができる！

そして、共同購入することで、組合員による運動も続けられます。

この春、加入特典がバージョンアップするよ☆ お友だちにサンプル渡してね！



お試し消費材

豚ミンチ（冷蔵流通は貴重、徳島県石井養豚）

パスタライズド牛乳 900ml、200ml × 2 本（ノンホモ牛乳もあるよ、Rびん）

木綿豆腐、絹ごし豆腐（竜王町産大豆を使用）

ウインナー（石井養豚の豚肉使用、亜硝酸塩などの添加物不使用）

いきいきたまご 平飼いたまご（遺伝子組み換えでない餌を食べています）



地域の子育てに関わる団体や社協、守山市も参加し、お祝いしました。京都・朝日新聞の取材も受けました。

子育ての場 みんなで作ろう



働く人が自ら出資し、経営にも携わるワーカーズ・コレクティブの団体「子育てたすき星」が、ワーカーズ・コレクティブの団体「子育てたすき星」を立ち上げたメンバーたち

(守山市・市民交流センター)

守山の女性ら事業団体立ち上げ

守山市内で小規模な託児室を運営する女性たちが、自らが出資して経営にも携わる「ワーカーズ・コレクティブ(労働者協同組合)」の団体を立ち上げた。メンバーは「自分たちが一つのモデルとなって、みんなが子育てする場があちこちにできてほしい」としている。

ワーカーズ・コレクティブ 働く人たちが自ら出資して経営に携わり、事業に従事する「協同労働」の考え方に基づく組織。1980年代に、生協活動から生まれたとされる。ワーカーズ・コレクティブネットワークジャパン(東京)によると、2022年末時点で全国に約360団体ある。

責任や仕事分担 ママを笑顔に

「子育てたすき星」ワーカーズ・コレクティブは、市内の30〜50代の女性9人もともと、市内の保育施設に子どもが通っていた4人が、自分たちでできることでみんなが働く場をつくれなかと相談。短時間でも気軽に子どもを預けられる場所が少ないことから、2021年11月、それぞれの自宅を持ち回りで週1回、主に未就学児の託児サービスを開始した。クラウドファンディングなどで資金を集め、22年8月に保育施設の空き部屋を改装して拠点を開設。託児室を「親子のためのちいさい託児室」と改称し、開設を週2回に増やした。ほかにも、親子で楽しめるワークショップや講座も月1〜2回開催している。

ワーカーズ・コレクティブ設立は、活動に協力してくれる団体から勧められたのがきっかけ。託児サービスの開始とほぼ同時に準備会を発足し、全国の同様の事業体が加盟する団体から支援を受けながら、設立に向けて勉強や話し合いを重ねてきた。

7日に守山市市民交流センターで開かれた設立総会では、準備会代表の桃合喜喜さん(45)＝同市小島町＝は「自分たちでできることを通して、地域のママを笑顔にする活動を2年4カ月一歩ずつ重ねてきた。小さな会だが、地域の子育て環境を良くし笑顔のママを増やし、賛同者の輪を広げて多くの力が発揮できるようにしたい」と述べた。その後、設立趣意書や定款、2024年度の事業計画案などが可決された。

今後は法人化も検討するとしており、共同代表の一人、三重有美さん(49)＝同市水保町＝は「責任や仕事をみんなが分担できるのがワーカーズ・コレクティブの良さ。活動を続けていくことで、他の団体にもこうした働き方が広がれば」としている。

(石田真由美)

ワーカーズ・コレクティブ 連合会代表の藤井さんも駆けつけてくださり、祝辞も頂きました。

昨日無事にたすき星の設立総会が終了し滋賀で第1号のワーカーズ・コレクティブができたことは、私たちWNJにとっても大変喜ばしいことです。

2021年11月の学習会から始まった伴走支援でしたが、遠く離れていて、なかなか傍で一緒に進めていくことができませんでしたが、彼女たちなりに、紆余曲折を乗り越えてここまで地に足をしっかりつけて進めてきたんだな〜と昨日はじわじわ来ました。

素人が起業すること自体大変なことですが、しかもめんどくさい協同労働という働き方を選択したので、生協同様いろんなことがこれから巻き起こると思いますが、それを醍醐味として捉えることができるよう成長してもらえればと思います。

昨日は、守山市、社協も参列、朝日新聞と京都新聞からも取材に来る等、かなり注目されていることを感じました。

まだまだ、歩き出したばかりのたすき星ですが、生活クラブと一緒に運動を推進し、子育てしやすいまちづくりのパートナーとして位置付けられれば幸いです。

藤井恵里

火曜日は留め置きの日!

留め置き
スキニシー学校ランチ



日	月	火	水	木	金	土
	1	2		4	5	6
	菌ちゃん野菜畝作り	東近江市 学区会			中南大津市 学区会	
7	8	9	10	11	12	13
		野洲市学区会	フレッシュツアー 実行委員会		理事会	加工用トマト定植
14	15	16	17	18	19	20
		湖東学区会	NO-NUKUS 委員会	湖南学区会		
21	22	23	24	25	26	27
	託児ミーティング		回転備蓄 食べ比べ	農ある暮らし委員会	理事会	
28	29	30				

パレスチナ緊急支援中間報告

昨年 10 月 7 日のハマスの越境攻撃をきっかけに始まったイスラエル軍によるガザの大量殺戮・ジェノサイド攻撃は、5 か月たった現在でも続き、ガザ地区では 3 万人を超える犠牲者が出ています。

こうした危機的な状況下で、パレスチナのオリーブオイルの2つの出荷団体、アルリーフ (Al-Reef) 社 (パレスチナ農業復興委員会 PARC のフェアートレード事業会社) およびパレスチナ農業開発センター (UAWC) では、みなさまから寄せていただいた基金で絶対的に不足している食料や飲料水、さまざまな生活物資を避難民に配布しております。

オルタートレードジャパンより

滋賀からは、382 口 191,000 円カンパしました。

寄付金は、パレスチナのガザ地区、ヨルダン川西岸地区への救援活動に使われる予定です。

PARC'S INTERVENTIONS IN GAZA STRIP

食料支援		生活用水の支援	
10,543* 食料引換券 PARC has distributed 10,543 vouchers to benefit	52,715人 people in Gaza Strip	3,378* 飲料水 PARC has distributed 3,378 kits to benefit	180,665人 people in Gaza Strip
38,862 食料パック PARC has distributed 38,862 food parcels (fresh, canned) to benefit	165,505人 people in Gaza Strip	14,647 洗面用具など PARC has distributed 14,647 hygiene kits to benefit	51,295人 people in Gaza Strip
16,000* 温かい食事 PARC has distributed 16,000 hot meals to benefit	20,000人 people in Gaza Strip	496 生理用品 PARC has distributed 496 dignity kits to benefit	496人 women in Gaza Strip
192 赤ちゃん用品 (ミルク、おむつ) PARC has distributed 192 baby care kits to benefit	192人 people in Gaza Strip	35 携帯トイレ PARC has distributed 35 WC facilities to benefit	30,165人 people in Gaza Strip
その他の支援			
79 シェルター PARC has provided 79 shelters to benefit	435人 people in Gaza Strip	1,825 赤ちゃん用品 (ミルク、おむつ、お洋服など) PARC has distributed 1,825 baby essentials packages to benefit	1,650人 babies in Gaza Strip
267 毛布 PARC has distributed 267 blankets to benefit	267人 people in Gaza Strip	1,400 衣服 PARC has distributed 1,400 clothes bags to benefit	4,680人 people in Gaza Strip

* 避難民 380万人 (2023年10月現在)